

# 概要版 - 住民説明会（音別町 - 2003 年秋）

音別町 回数 2 回 参加者 52 名

H15/10/3 13:30

音別町文化会館

参加者：12 名

H15/10/3 18:30

音別町文化会館

参加者：40 名

主な質問・意見	主な説明内容
<p><b>新市建設計画に関すること</b></p> <p>質疑 新市建設計画に載っている事業を合併後どの様に実施して行くのか。</p> <p>質疑 財政計画の中には、国が進めようとしている「三位一体」の改革が見込まれているのか。また、現状のまま推計したシミュレーションなのか。</p> <p>質疑 概要版を見ると新市がユートピアに見えるが、本当にこの計画通りに実現できるのか。</p> <p>質疑 各市町村の基金や地方債は全額新市に持ち寄ることになるのか。</p> <p>質疑 基金や地方債の多い少ないはあると思うが、特定の町村だけに配慮すれば合併協議の支障となるのではないのか。</p> <p>質疑 交付税制度なども「三位一体」の改革により変わってくると思う</p>	<p>事務局 この新市建設計画は、6市町村の総合計画を基に策定したものであり、各市町村で今後計画している事業をまとめたものである。また財政計画の中では投資的経費として見込んでいる。各事業の実施については、新市において財政計画を基本に、各年度の予算編成の時に、事業の優先順位などを見定めて進めていくこととなる。</p> <p>事務局 「三位一体」の改革の具体的な内容が示されていないことから、この財政計画は現状の制度を基に作成している。 財政計画の地方交付税については、経済財政諮問会議（骨太方針）で示されている平成 12 年度に対する平成 18 年度推計値（全国ベースで 80.62%）を基に 6 市町村で協議を行い、町村部は全国ベースより更に下がることを見込み、5 町村は対 12 年度比で 70%、釧路市は全国並みの 80%と設定して推計している。</p> <p>事務局 新市建設計画の中の新市の施策は、具体的な事業の実施年度などは定めていないが、合併後 10 年間で取り組んでいきたい事業や計画などを取りまとめたものである。</p> <p>事務局 基本的に全額持ち寄ることになるが、6 市町村の中で唯一、鶴居村が地方債残高より基金残高が多い状況にあるため、鶴居村から配慮願いたいとの要請があり、全体の基金の一部について鶴居村に配慮する方向で協議している。</p> <p>事務局 各項目の調整協議に当たっては、住民の皆様にご同意いただけるよう調整に配慮していきたい。</p> <p>事務局 「三位一体」の改革の内容については、現在まだ国から示されていない。新聞報道などによると、新</p>

（注）住民説明会での主な質問や意見等を事務局で要約したものです。

# 概要版 - 住民説明会（音別町 - 2003 年秋）

主な質問・意見	主な説明内容
<p>が、改革によりどの様な財源が移譲されてくるのか</p> <p><b>住民サービスや負担に関すること</b></p> <p><b>質疑</b>            合併協議では、住民サービスは高い方に負担は低い方に合わせるのが一般的であると思うが、今回の説明では必ずしもそうならないし、逆になっているものもある。例えば国民健康保険料で音別町の場合、所得階層 300 万円以下は下がるが、300 万円以上は上がることになる。また、介護保険料の関係では保険料は示されているが利用料が示されていないがどの様になるのか。</p> <p><b>質疑</b>            消防団の関係で、現在の団員数と合併後新市になった場合の団員数を伺いたい。</p> <p><b>質疑</b>            合併を推進するためには料金等の住民が負担する部分は安い方に合わせるのか。またそれが無理であれば 7 年～10 年で合わせるような配慮をすべきでないか。            職員の退職金に関して、釧路市は独自の給付制度となっているが、他の 5 町村はどの様な制度になっているのか。</p> <p><b>質疑</b>            退職制度について検討中とのことであるが、財政の健全化を図る観点からも退職手当組合に加入すべきではないか。</p>	<p>年度の予算編成で示されるのではないかとされている。</p> <p><b>事務局</b>            合併協議のマニュアル等では一般論として、「住民サービスは高い方に負担は低い方に」と書かれているものもあるが、この協議会としては、全てを「サービスは高く負担は低い方に」合せたとすると、財政計画の中で健全な財政運営を行っていくことが難しくなることから、このように調整されたものである。</p> <p><b>町</b>            介護保険料については、合併時は各市町村の現行料金そのままとなる。利用料であるサービスに係る個人負担については基本的には 1 割負担であるが、国の軽減措置により昨年度までは 3%、今年度から 6% となったが、音別町では 3%で行っている。基本的には軽減措置については新市において調整することとしている。</p> <p><b>事務局</b>            現在 6 市町村の実員は合計で約 790 名となっている。合併後は現体制（定数・実員）のまま新市に引き継ぐことにしている。</p> <p><b>事務局</b>            住民負担が大きくなる項目については、段階的に統一料金に近づけるなど急激に負担が大きくなるないように調整している。            釧路市は毎年予算の中から退職金を支払っているが、5 町村は「北海道市町村退職手当組合」に加盟し毎月掛け金を支払い、退職者には退職手当組合から退職金が支払われている。調整方針としては、どちらかの制度に統一する方向で検討中である。</p> <p><b>事務局</b>            退職組合に加入しない場合、毎年予算の中から退職金を支払うこととなるため、単年度では退職金の額に多い年、少ない年があることとなるが、長期間で見ると組合に加入した場合としない場合で支払う額に差がない状況となっている。</p>

（注）住民説明会での主な質問や意見等を事務局で要約したものです。

# 概要版 - 住民説明会（音別町 - 2003 年秋）

主 な 質 問 ・ 意 見	主 な 説 明 内 容
<p>質疑 職員の給与で、年齢・学歴・職歴が同じであれば給与に格差がないのか。</p> <p>質疑 学校給食の関係で、合併時は現行のまま新市に引き継ぐことになっているが、その後も現在の方式のまま行われていくのか。</p> <p>質疑 概要版に描かれている新市の施策や調整方針が本当に実現されるのか。もし実現出来なかった場合は誰が責任を取るのか。</p>	<p>事務局 過去においては6市町村の初任給に違いがあったが、現在は国の基準により同一の初任給となっている。また、合併後格差が生じた場合には給与の調整を行っていくことになる。</p> <p>事務局 各地域で独自に食材を購入し、努力しながら運営してきた学校給食制度については、新市になっても尊重されていくものと考えている。</p> <p>事務局 合併協議が進んでいくと、協定書を結ぶことになり、その協定書により新市に引き継いでいく。</p>
<p><b>行政組織・機構に関すること</b></p> <p>質疑 6市町村の特別職にも在任の特例措置があるのか。</p>	<p>事務局 特別職についてはない。</p>
<p><b>議会に関すること</b></p> <p>質疑 各市町村の議員が特例により2年間そのまま在任し、報酬額は釧路市の報酬額に合せることになっているが、現在議員定数や報酬額の削減等の検討している中で、どの様な協議により決定されたのか。</p> <p>質疑 新市になって議会等の開催日数が大幅に増加し、議会出席など町村の議員は大変であるが、議会議員の定数・任期と報酬額に関する合併協議会の協議の中で、議会議員の方々から意見はなかったのか。</p>	<p>事務局 釧路市の報酬額に合せると、町村の議員の方は大幅に増額となるが、新市の議会では、現在の町村議会の開催日数から大幅に増えることになり、また2年間は新市においてそれぞれの地域の声を反映させるため大変な重責となることから、新市における議員の報酬額として相応しいと考えられる。 また、静岡市と清水市の合併では別々の報酬額にしている事例もあるが、基本的には1つの市において議員の報酬額が異なるのは問題があると思う。</p> <p>事務局 議員の皆様から通勤が大変になるといった意見や、在任特例の適用については、特に意見はなかったが、報酬額については、「合併後一つになってまちづくりを進めて行くに当たっては、議員の果たす役割は大変重いものであることから、それに相応しい議員報酬額としていいのではないかと」といった意見</p>

（注）住民説明会での主な質問や意見等を事務局で要約したものです。

# 概要版 - 住民説明会（音別町 - 2003 年秋）

主な質問・意見	主な説明内容
<p>か。</p> <p><b>質疑</b> 町村の議員から見ると報酬額が倍以上になるが、この提案は合併を推進するためのものではないか。</p> <p><b>意見</b> 平成 17 年に対等な合併を目指すのであれば、新市の議会議員も選挙で選ぶべきであると思う。この事を協議会で審議していただきたい。</p> <p><b>合併の判断に関すること</b></p> <p><b>質疑</b> 9 月 19 日の新聞報道で、市議会での一般質問に対して、市長が 12 月の是非判断について、「すでに首長同士の考え方は分かっている」といった記事が出ていたが、各首長の意志は確認されているのか。</p> <p><b>質疑</b> 今日の説明会は参加人数が少ないが、町長は住民の意見を聴いて合併を判断すると言っているが、今後どの様に意見を聴く努力をされるのか。</p> <p><b>質疑</b> 釧路町や白糠町などの説明会でも参加人数が少ない状況にあると聞いているが、このことを合併協議会としてどのように考えているのか。</p>	<p>や、「財政が厳しい中で報酬額が上がるのはどうか」などの意見が出され、協議の結果、新市の議員として報酬額は同じであるべきとの考えから、釧路市の報酬額に合わせる事となった。</p> <p><b>事務局</b> 1 つの自治体では報酬額が同じであることが基本であり、議会日程が大幅に増えることや合併後のまちづくりを審議することなど大変重責となることから、釧路市の報酬額に調整することとした。</p> <p><b>事務局</b> 各首長は住民の意見を聴いて合併の是非を判断する考えであり、現在各市町村で住民説明会を行っている。新聞報道にあるようなニュアンスの意志確認はされていないと思う。</p> <p><b>町長</b> 本日の説明会は参加者が少ないようだが、9 月 2 日に開催した町単独シミュレーションの説明会には昼夜合わせて 140～150 人の参加をいただいた。また、これから各地域で町政懇談会に合わせた説明会を開催していくので、その説明会などでの意見を踏まえて判断していきたいと考えている。</p> <p><b>事務局</b> 「合併協議会だより」や各市町村の「広報」を通じて説明会開催の案内をしているが、今後も各市町村と協力しながら広報に努め、多くの皆様に参加していただけるよう努力していただきたいと考えている。</p>

（注）住民説明会での主な質問や意見等を事務局で要約したものです。

## 概要版 - 住民説明会（音別町 - 2003 年秋）

主 な 質 問 ・ 意 見	主 な 説 明 内 容
<p><b>その他</b></p> <p>意見</p> <p>今後、地方分権や少子高齢化が進む中、行政として財政の維持や職員の削減などから住民サービスの低下は免れない状況であり、合併により規模拡大を図り能力を強化して権限の受け皿に取り組む考えには私として否定するものではない。</p> <p>また、これは要望だが合併の判断材料を多く示していただきたい。特に各市町村の財政状況について、地方債や資産の価値を評価した財務諸表を作成し住民に示してほしい。大変難しい作業であると思うが、各市町村を個々に評価するのではなく共通の基準によるものを考えていただきたい。</p>	